

## 一般社団法人山口県医師会平成27年度第18回理事会

平成27年12月17日(木) 午後5時～午後7時5分

小田会長、吉本・濱本副会長、河村専務理事、弘山・萬・林・加藤・藤本・今村常任理事、武藤・沖中・香田・中村・清水・原・船津理事、山本・武内・藤野監事

### 議決事項

1 山口県医師会特定個人情報等取扱規程の制定及び山口県医師会個人情報保護規程の一部改正について

前回理事会で協議後、一部追加の部分が承認され、平成28年1月1日より施行することを決定した。

2 山口県医師会労働保険事務組合事務処理規約の一部改正等について

平成28年1月から委託事業主より提供を受けた個人番号を取扱うことから、事務処理規約の一部改正、特定個人情報等の適正な取扱いに関する基本方針及び特定個人情報取扱規程の制定について協議、決定した。

### 協議事項

1 第3回都道府県医師会長協議会の議題について

前回理事会に提出された案を一部修正し、協議を行った。参考資料の提供があったことから、再修正し提出することが決定した。

2 山口県医療保険関係団体連絡協議会の提出議題について

標記協議会の議題である「各団体の現状、懸案事項等の報告」及び提出議題の内容等について協議を行った。

3 在宅医療関連講師人材養成事業研修会の受講者推薦について

都道府県医師会から推薦された医師が地元地域において在宅医療に関する推進活動におけるアドバイザー役になることを目的に、厚生労働省の委託事業として「平成27年度在宅医療関連講師人材養成事業研修会」が日本在宅ケアアライアンス(JHHCA:17団体)主催、日本医師会の共催で開催される。日本在宅ケアアライアンスより受講者の推薦依頼があり、郡市医師会から推薦のあった3名及び本会役員4名を推薦することが決定した。

4 医師資格証のカードリーダーによる認証について

日本医師会認証局が「医師資格証」を発行していることから、この度、各都道府県医師会にカードリーダーが提供され、研修会等での出欠管理がパソコン上で可能となった。スムーズな研修会等の運営及び医師資格証のさらなる普及を目的に、12月17日以降開催の本会研修会等で活用することが決定した。

## 5 地域医療構想に関するアンケート調査について

前回理事会で実施することが決定したアンケート調査の対応案について協議を行った。調査対象は県内全病院（147施設）及び療養病床を有する有床診療所（19施設）の入院患者とし、本会が実施、山口大学医学部地域医療推進学講座（松田教授）が集計・分析を行うこととした。また、調査時点は平成28年1月8日（金）、調査期間は1月8日～1月29日、集計・分析に関する委託費用は発生しないことが決定した。

## 報告事項

### 1 新たな専門医の仕組みに関する地域説明会（11月23日）

一般社団法人日本専門医機構より、①新たな専門医の仕組み、②基本領域：専門研修プログラム形成、③新しい専門医の仕組み：地域における関係者の役割、④プログラム作成と申請：専攻医の募集と採用、⑤新たな専門医制度について：専門医の認定と更新、の説明が行われた。（今村）

### 2 山口県福祉サービス運営適正化委員会第93回苦情解決部会（11月30日）

平成27年度上半期の苦情相談等の受付状況報告、苦情解決事案について協議を行った。（今村）

### 3 都道府県医師会生涯教育担当理事・日医かかりつけ医機能研修制度担当理事合同連絡協議会（12月3日）

小森常任理事より「日医生涯教育制度の見直しと全国的な新研修管理システムの導入について」の説明が行われ、その後、矢野日医総研主任研究員より「新研修管理システムの操作方法等について」、鈴木常任理事より「日医かかりつけ医機能研修制度について」説明及び質疑応答が行われた。（今村）

### 4 「JMAT やまぐち」災害医療研修会（12月5日）

昨年度に続き、標記研修会及び訓練を開催した。はじめに、日本医師会の石井正三 常任理事より「JMAT 総論 今後の課題と取組み」、九州大学大学院医学研究院先端医療医学講座災害・救急医学の永田高志 助教より「ICS 緊急時総合調整システム」、下関市保健所の長谷川 学 所長より「危機管理と組織マネジメント～医師の役割と指揮調整～」の講演3題を行った。引き続き、高知県医療政策課企画監の豊永大五 氏及び高知赤十字病院救命救急センター長の西山謹吾 先生による「高知県の災害医療対策、災害時の受け入れ体制について」の講演を行い、講演内容を踏まえて、高知県で災害が発生し、JMAT やまぐちを高知県に派遣するという想定でテーブルシミュレーションを出席者全員で行った。参加者90名（医師28名、看護師35名、薬剤師11名、保健師1名、放射線技師1名、事務14名）。

（弘山）

### 5 第46回全国学校保健・学校医大会（12月5日）

愛媛県医師会の担当において、「みんなで見守る子どもの成長」をメインテーマ

に開催された。午前は、第1～第3分科会「からだ・こころ①②③」、第4分科会「耳鼻咽喉科」、第5分科会「眼科」が行われた。午後は、「学校保健における小児慢性疾患」をテーマに、基調講演、シンポジウム①循環器疾患、②アレルギー疾患、③内分泌疾患、④神経疾患、が行われ、引き続き、松山赤十字病院胃腸センターの藏原晃一センター長による特別講演「ピロリ菌検査の学校健診への導入：胃癌撲滅に向けて」が行われた。(濱本・藤本・沖中)

6 第46回全国学校保健・学校医大会都道府県医師会連絡会議(12月5日)  
大会運営及び次期担当都道府県医師会について協議を行った。(藤本)

7 認知症サポート医フォローアップ研修会(12月6日)  
本会河村専務理事による、山口県内のサポート医へのアンケート調査の報告後、山口県立こころの医療センターの兼行浩史 院長による「認知症疾患医療センターの現状について及び認知症初期集中支援チームについて」及び産業医科大学医学部公衆衛生学教室の松田晋哉 教授による「認知症の地域ケア～地域包括ケアとの関係から～」の講演2題を行った。(河村)

8 国民医療を守るための総決起大会(12月9日)  
医療関係団体40団体で構成される国民医療推進協議会の主催、東京都医師会の協力を得て、国会議員179名を含む約2,000名参加の下、開催された。国民医療推進協議会長である横倉日医会長及び東京都医師会の尾崎会長の挨拶後、趣旨説明を中川・今村両日医副会長、決意表明を山科 透 日本歯科医師会長、山本信夫 日本薬剤師会長、坂本すが 日本看護協会会長がそれぞれ行った。その後、西澤寛俊 全日本病院協会会長が決議案を提案し、満場の拍手をもって採択された。最後に、松原日医副会長による「頑張ろうコール」が行われた。(河村)

9 山口大学第44回学長選考会議(12月9日)  
学長の業務執行状況の評価等について協議を行った。(今村)

10 山口大学第69回経営協議会(12月9日)  
学長選考会議委員の選出、第3期中期目標原案及び中期計画案、決算剰余金の繰越承認に係る取扱い等について協議を行った。(今村)

11 第3回健康教育委員会(12月10日)  
健康教育テキスト「ウイルス性肝炎」の最終校正を行い、来年度のテーマについて協議した。(藤本)

12 第2回山口県糖尿病対策推進委員会(12月10日)  
平成27年度の事業実施状況、世界糖尿病デーへの対応、平成28年度事業について協議した。(藤本)

13 都道府県医師会医事紛争担当理事連絡協議会（12月10日）

日本医師会医師賠償責任保険の運営に関する経過報告に続いて、山口・山梨・茨城の各県医師会から医療事故紛争対策と活動状況の報告が行われた。その後、医療事故調査制度の経過報告及び事前に寄せられていた都道府県医師会からの質疑応答が行われた。（林）

14 個別指導「山口市」（12月10日）

診療所7機関について実施され立ち会った。（萬、清水）

15 山口県医師会産業医研修会・産業医部会総会（12月12日）

研修会は、山口労働局健康安全課の田中俊明 課長から「労働衛生行政の動向について」、美祢市立美東病院整形外科の小田裕胤 先生から「職場における腰痛予防について」の講演が行われた。総会では、平成26年度事業報告及び決算報告、平成27年度事業計画について説明があり承認された。参加者136名。（藤本）

16 勤務医部会第3回企画委員会（12月12日）

平成28年2月28日に開催する勤務医部会主催のシンポジウム等について協議を行った。（加藤）

17 学校医研修会・学校医部会総会・予防接種医研修会・学校心臓検診精密検査医療機関研修会（12月13日）

学校医研修会では、山口県警察本部子供・女性安全対策班担当補佐の原田 徹 氏から「子供と女性を守る警察活動」、予防接種医研修会では、下関市立市民病院小児科の河野祥二 部長から「予防接種をされるすべての先生方へ～インフルエンザワクチンについて理解を深める。4価ワクチンの導入など～」、学校心臓検診精密検査医療機関研修会では、学校心臓検診検討委員会の砂川博史委員長から「学校心臓検診における運動負荷検査の意義」の講演が行われた。学校医部会総会では、平成26年度事業報告及び平成27年度事業計画案が説明、承認された。なお、予防接種医研修会前に熊毛郡医師会の誤接種の調査報告と取組事例について紹介を行った。受講者65名。（藤本、今村）

18 花粉測定講習会（12月13日）

本会の沖中理事及び日吉花粉情報委員長による講演後、山口大学大学院医学系研究科耳鼻咽喉科学分野の橋本 誠 講師による特別講演「花粉症の治療～手術を中心に～」が行われ、その後、花粉測定の実技講習が行われた。（沖中）

19 e-レジフェア2015 in 福岡（12月13日）

本県からは、13病院と山口県医師臨床研修推進センターが出展を行い、訪問学生は358名であった。（加藤、中村）

20 第 19 回日本統合医療学会市民公開講座（12 月 13 日）

萩博物館の一坂太郎 特別学芸員の講演「花燃ゆの時代－吉田松陰の門下生－」の座長を行った。（小田）

21 日本医師会第 9 回理事会（12 月 15 日）

平成 27 年度日本医師会会員数調査、医療従事者の需給に関する検討会医師需給分科会、第 1 回柔道整復師学校養成施設カリキュラム等改善検討会等の報告が行われた。（小田）

22 県民の健康と医療を考える会総会（12 月 16 日）

山口県内の医療関係団体でつくる「県民の健康と医療を考える会」で総会を開催し、国民に必要なかつ十分な医療・介護を提供するための適切な財源の確保及び国民と医療機関等に不合理な負担を生じさせている医療等に係る消費税問題の抜本的な解決を要望とする決議を採択した。（河村）

23 日医第 4 回地域医療対策委員会（12 月 16 日）

報告書作成に向けた論点の整理について協議を行った。（弘山）

24 医療事故調査委員会（12 月 16 日）

日本医療安全調査機構へ報告となった事案について調査委員会を開催した。  
（林、中村）

### 医師国保理事会 一第 15 回一

1 全協第 2 回理事長・役員研修会について（12 月 7 日）

「国民健康保険組合を巡る最近の動向について」（榎本健太郎 厚生労働省保険局国民健康保険課長）及び「保険者としての保健事業の戦略」（津下一代 あいち健康の森健康科学総合センター長）の講演が行われた。（小田）

2 山口県国民健康保険団体連合会第 3 回理事会について（12 月 16 日）

平成 27 年度特別会計の予算補正等を協議、議決した。（小田）

3 マイナンバー制度への対応について

規約等施行規程及び個人情報保護規程の一部改正、個人情報保護方針の全部改正、情報セキュリティポリシー、文書取扱規程及び機密文書管理規程の制定について協議を行い、議決した。

4 傷病手当金支給申請について

1 件について協議、承認。